

基本情報

科目分類	総合教養科目	開講年次	1・2・3・4年
時間割コード	2U113	開講区分	第2クォーター
開講科目名	神戸大学の研究最前線 B	曜日・時限	火5
主担当教員	山内 乾史	単位数	1.0
授業形態	講義	ナンバリングコード	U1BB100

[担当教員一覧](#)**詳細情報**

<p>■ 授業のテーマ</p> <p>神戸大学研究憲章にも謳われているように、本学は「深く真理を探究して新たな知を創造する学術研究の拠点」として、その「固有の使命と社会的・歴史的・地域的役割を認識」し、「日本国民及び人類に貢献する責務を遂行」すべく、全教員が日々、研究に邁進している。本講では、神戸大学の最先端の研究について紹介し、研究科を横断して、神戸大学の魅力と将来の可能性について理解を深めてもらいたい。</p>
<p>■ 授業の到達目標</p> <p>本学教育憲章が掲げる「人間性」「国際性」「創造性」「専門性」のそれぞれ、並びに相互の関連について、各部署の先端的な研究の紹介を通じて学び取る。</p>
<p>■ 授業の概要と計画</p> <p>法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、国際協力研究科、医学研究科、保健学研究科、農学研究科、海事科学研究科から選ばれた教員8人が、先端的な研究についてリレー式に講義を担当する。なお、順序は都合により変更することがある。詳細は第一回授業時配付資料を参照のこと。</p>
<p>■ 成績評価方法</p> <p>毎回の受講態度を含む出席状況（オーガナイザーとTAが巡回してチェックする）と、学期末におけるレポートによる。レポート課題はA群（法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、国際協力研究科）から一つ、B群（医学研究科、保健学研究科、農学研究科、海事科学研究科）から一つを選択すること。詳細は第一回授業時配付資料を参照のこと。</p>
<p>■ 成績評価基準</p> <p>S評価は2通とも卓越したレポートを提出し、かつ欠席のない受講生にしか出さない（おおむね10%以下）。A評価、B評価、C評価は受講生のパフォーマンスによるが、私的理由による欠席が所定回数（2回）を超える者、およびレポートの評価点の合計が既定の水準に達しない者はF評価となる（おおむね10%程度）。</p>
<p>■ 履修上の注意（関連科目情報）</p> <p>上記のように、成績評価においては、平常点を重視する。原則として2回を超える欠席をした者には単位を与えない。授業中のスマートフォン、タブレット、携帯電話の使用は禁止する。</p>
<p>■ 事前・事後学修</p> <p>オムニバス授業のため、事前事後学修については、担当教員がその都度指示する。</p>
<p>■ 学生へのメッセージ</p>

本講義を通じて、所属する自分の学部の枠を超えて、最先端の研究の魅力と可能性について、関心を高め、理解を深めるきっかけとしてください。今後の神戸大学での研究生生活にぜひ生かして欲しいと思います。

■教科書

特になし。必要に応じて授業中にプリントなどを配布する。

■参考書・参考資料等

毎回の授業内容に関係のある参考書等については授業担当者が紹介する。

[ビジュアル版 神戸大学物語（第二版） / 神戸大学物語刊行委員会編：神戸学術事業会，2015, ISBN:9784898120910](#)

■授業における使用言語

日本語のみ

■キーワード

神戸大学
研究

■参考URL

担当教員一覧

教員	所属
和氣 弘明	医学研究科
亀岡 正典	保健学研究科
河村 有介	国際協力研究科
安井 宏樹	法学研究科
茂木 快治	経済学研究科
三古 展弘	経営学研究科
井上 一哉	農学研究科
山内 乾史	大学教育推進機構
三島 智和	海事科学研究科